



子供たちの周囲の空気

校長 羽田野庸史

あけましておめでとうございます。

平成も残すところあと4ヶ月になりました。平成は、皆さんにとってどのような印象がありますか。「戦争がなく、平和だった。」「災害が多かった。」「技術革新が振興し、生活が変わった。」それぞれの印象があることと思います。しかし、この中のいずれかの声が強くなると、一気に平成はそんな時代であったかのような空気が創り出されます。

私は、担任時代にこの周囲が創り出す空気の難しさを感じたことがあります。それは、5・6年生を担当した時のことです。その時の5・6年生は、3・4年生の時に授業中、隣の都立公園に遊びに行ってしまうような学年でした。そのような子供たちでしたので、周囲には、「大変な学年だ。」「ルールを守れない子供たちだ。」といったような空気がありました。

学年2クラスでしたので、隣のクラスの先生と子供たちが高学年になるにあたって変わっていかうとする意識を大切にすること、学級ではなく学年という枠で活動していくこと、学校行事を成功させ、成功体験を積ませることなど共通理解を図りながら教育活動に取り組みました。そして、子供たちは、比較的早く落ち着いて授業に取り組むようになり、運動会や学芸会でも成果を示しました。しかし、これらの子供たちの頑張りがこれまで5・6年生を担当した時のように、次の活動への活力源に結び付いていかないことにもどかしさも感じていました。そして、それは、先に述べたような周囲の空気に因るものだと気付きました。しかし、こればかりは、子供たちや私たち担任がどんなに頑張っても、簡単に変わるものではありませんでした。

それでも、子供たちが頑張っている姿を積み重ねていくうちに、「子供たち、頑張っていますね。」「力のある子供たちがいっぱいいますね。」というような声が聞かれるようになった時、周囲の空気が変わり始め、子供たちもそれを感じ、大きく成長に向けて動き出しました。

私は、周囲が創り出す空気が子供たちに与える影響は、私たち大人が思っている以上に大きいものがあると思っています。私たち大人は、家庭でも、学校でも、地域でも、「負」の空気を創り出さずに、「正」の空気を創り出すように心がけたいものです。

1月 行事予定

日	曜	行事等	放課後遊び
1	火	元日	
2	水		
3	木		
4	金		
5	土		
6	日		
7	月	冬季休業日終了	
8	火	始業式 大掃除 安全指導 4時間授業	なし
9	水	席書会(1~3年) 給食開始	なし
10	木	席書会(4~6年)	なし
11	金		3~6
12	土		
13	日		
14	月	成人の日	
15	火	書き初め展開始	なし
16	水	4時間授業	なし
17	木	計測(6年) AED使用授業(6年)	4~6
18	金	音楽鑑賞教室(3~6年) 計測(5年)	3~6
19	土	ファミリー遊び 日本文化の時間 書き初め展終了	なし
20	日		なし
21	月	避難訓練 計測(4) 委員会活動	5~6
22	火	計測(3年)	5~6
23	水	計測(2年)	なし
24	木	児童集会 計測(1年)	4~6
25	金		3~6
26	土	英語検定	
27	日		
28	月	クラブ活動(3年生クラブ見学)	3~6
29	火		3~6
30	水	漢字検定(5校時)	なし
31	木	音楽朝会	4~6

1月の生活目標

生活指導主任 河合 一洋

時刻・時間を守って生活しよう。

平成31年、いよいよ「平成」としては最後となる年がスタートしました。冬休みの生活から学校生活へとチェンジしていくにあたり、子供たちは登校時刻に十分間に合うよう自宅を出ているかの確認をお願いします。授業の開始時刻への意識もしっかりともたせ、メリハリのある生活ができるよう取り組んでいきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

席書会・書き初め展

国語部 妻鹿 結美

1月9日(水)に1、2、3年生が、1月10日(木)に4、5、6年生が席書会を行います。「席書」には、「集会などの席で即興的に書画をかく。」という意味や、「江戸時代に手習い師匠が門弟その他の人を集めて開いた書道の展覧会」という意味があります。このことから多くの小学校などで、「書き初め展を開くために集まって書き初めをする会」を「席書会」として実施しています。

1、2年生は教室で硬筆の書き初めに、3年生以上は学年毎に体育館に集まって毛筆の書き初めに取り組みます。どの学年も、2学期末や冬休み中に練習した成果を発揮すべく、一生懸命書き上げます。書いた作品は、「書き初め展」で展示しますので、ぜひご覧ください。

★「書き初め展」

展示期間：1月15日(火)～19日(土)

展示場所：1～5年…各教室前の廊下

6年…新校舎教室前



4年生 思い出短歌

4年1組担任 山崎 修一

4年2組担任 高橋明日香

国語や日本文化の時間を通して、短歌のリズムに親しんできました。様々な行事を通して、めあてをもって成長し、学年の団結力を高めてきました。4年生の思い出短歌を紹介します。

- よくできた バブリーダンス 運動会
踊りはとても たのしくできた (運動会)
- ごみ処理場 残り五十年 大切に
分別しよう ごみをへらすぞ (社会科見学)
- はじめはね けんかもしたけど 話し合い
うまくできたよ 風船バレー (東町フェスティバル)
- ボートのり みんなにゆらされ 足のぼし
最終的に 落ちてしまった (遠足 アスレチック)
- 星座とね 宇宙のことが 学べたよ
宇宙旅行に 行つたみたい (プラネタリウム見学)
- 体育館 お客たくさん あふれてる
予想以上で 心ぞうバクバク (音楽会)

給食大好き♪

学校栄養指導員 小出 紋子

校内に広がる給食室からの香りにおなかをすかせたり、校庭から給食室をのぞいたり、給食が大好きな「東町の子」がたくさんいます。

1年間に195回ある給食では、単に栄養を補うだけではなく、料理の名前や食材について学んだり、食事のマナーを身に付けたりしています。「給食の時間が楽しい」と感じ、「食」にもっと興味がわくような献立作成や給食指導を心がけています。「給食」をきっかけにして、多くのことを学んで欲しいと思っています。

今年度も日本の行事食・郷土料理や世界の料理、自家製パンなどバリエーション豊かな味と雰囲気での給食を毎月実施しています。

また、本校は国際学級ということもあり、多国籍の児童が同じ食卓を囲みます。「和食」が世界文化遺産になった今、日本ならではの食文化を正しく伝えていけるように、食器の置き方や箸の使い方、食事中のマナーなどを継続的に指導しています。ご家庭でも食事の際に、ご指導ご協力よろしく申し上げます。

図工について

図工専科 長谷部 雅美

私が、育てたい子供の姿は、次のとおりです。

- 1.「おもしろそうだな」と自分の思いや考えを表すことをよろこびと感じられる子供。
- 2.「何かが生まれそう」とひと味違うことを大切にしている子供。
- 3.「どうしようかな」と興味を広げたり深めたりしながら、活動にじっくり取り組む子供。
- 4.「友達の心の中にも何かがおこつたんだな」と友達にも表したい思いや考えがあることに気づき、その価値を大切にしている子供。

東町小学校の子供たちは、図工が大好きです。図工の時間をとても楽しみにしてくれます。隣の席や同じ班の席の子と全く同じものを描いたり、作ったりする子はいません。

また、与えられた課題に対してさらっと取り組み、ものの何分かで出来上がりとしてしまう児童は少なく「自分は、こんな風に考えて、ここを工夫したいのだ」という考えをもつ児童が多く見られます。「これを使いたい」と思うものを自分で考えて自分で持ってくるなど学習への取り組み方も徐々に良くなってきています。作品を持ち帰った際は、工夫をしたところを聞いていただけるとありがたいです。ご協力をよろしくお願いいたします。

ユニセフ募金 66627円をユニセフ協会に寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。